

大好評のFS-ChairがVirtual Realityと融合
2種類の個性に進化

VR-Chair Pro シリーズ 発売



HMD



VR-Chair Feel



※視界モニター（ディスプレイ）はオプション

VR-Chair Real

日本ビーテアエー株式会社ではこの7月に VRヘッドマウントディスプレイ対応フライトシミュレーター VR-Chair Pro シリーズを発売することとなりました。(写真)製品ラインナップとしては、VRの体感を追求した”Feel(フィール)”と実機の操縦感覚を追求した”Real(リアル)”の二つで、6月28日(水)～30日(金)の3日間 東京ビッグサイトで開催される「第3回先端コンテンツテクノロジー展」に出展いたします。

VR-Chair Feel(フィール)は、VRシステムによる360度全方向のリアルな映像を見ながら航空機の操縦体験ができるフライトシミュレーターで、最大6自由度の動きが可能でゲーム感覚で気軽にフライトシミュレーターを楽しめます。こちらは主に空港やミュージアムといったアミューズメント向けとして開発しました。

VR-Chair Real(リアル)は、従来の弊社製フライトシミュレーター(FS-Chair)をVR対応型に進化させたもの。操縦桿の操作によるソフト上の機体の姿勢データを駆動部へ送り2軸モーションを制御するシステム(特許取得済)を採用し、更に動作の追従性を向上させることでVRヘッドマウントディスプレイに広がるリアルな映像と相まってより実機に近い操縦体験ができます。VRの映像の他にオプションの視界モニターを取り付けることにより、操縦者以外の周りの人もコックピットからの迫力ある映像を楽しむことができます。こちらのモデルはアミューズメント向けだけでなく、学校など教育機関への導入にも適しています。

本体標準価格(税抜き)： Feel 350万円、 Real 420万円